

公益財団法人 プラザ・コム
2018年度 事業報告書
(2018年4月1日～2019年3月31日)

「2018年度事業報告」に関する概要報告

以下、本財団の定款第4条に定められた「事業」について、「2018年度事業計画書」を基に、2018年4月1日～2019年3月31日 までに行った事業の概要を報告する。

1. 福祉活動及びボランティア活動に携わっている団体等、一般市民に対して活動場所の提供事業

(1) ぷらざこむ 1

a. 登録ボランティアグループに対して、活動場所を提供

表1) ボランティアグループによる利用状況の推移 (利用率)

	朝～昼～夕方 (9時～18時)							
	2階					別棟 工作室	2階 + 工作室	3階 フリー ルーム
	中会議室 21～24	小会議室 25～27	キッチン ルーム	プレイ ルーム	レコーディン グ			
2018年度	30.4%	15.8%	12.3%	0.9%	10.9%	36.1%	20.8%	7.2%
2017年度	33.6%	15.3%	12.4%	2.1%	9.9%	35.9%	21.8%	8.7%
2016年度	33.3%	17.3%	14.1%	1.1%	11.1%	36.6%	22.6%	7.3%
2015年度	33.1%	19.0%	14.0%	2.9%	4.1%	36.5%	22.7%	6.2%
2014年度	38.0%	22.1%	17.1%	3.6%	13.6%	39.5%	26.7%	7.7%
2013年度	37.7%	24.6%	17.0%	1.7%	30.3%	36.3%	28.4%	10.9%
2012年度	37.0%	25.2%	17.5%	2.0%	10.3%	34.9%	26.9%	9.4%
2011年度	33.6%	26.2%	16.8%	2.4%	18.1%	44.6%	27.2%	7.8%
2010年度	35.4%	27.8%	19.1%	2.1%	19.6%	46.6%	28.8%	9.6%

部屋の利用率は、各部屋の利用可能全時間に対する利用された合計時間との比率である。

表2) ボランティアグループによる利用状況の推移

	朝～夜間 (9時～21時)		(3月31日現在)
	利用件数	利用者数	利用登録グループ数
2018年度	1,624件	29,646人	64グループ
2017年度	1,709件	31,720人	65グループ
2016年度	1,792件	32,135人	71グループ
2015年度	1,828件	32,284人	72グループ
2014年度	2,026件	34,516人	88グループ
2013年度	2,292件	38,505人	100グループ
2012年度	2,201件	38,996人	97グループ
2011年度	2,257件	38,380人	97グループ
2010年度	2,404件	42,419人	102グループ

* 登録しなかったグループ・ 66グループの中で2グループ

▶ ほっと・ステーション(地域ボランティア) / 家族サロンさまさま(セルフヘルプグループ)

* 新規登録グループ . . . 1グループ 宝塚家族会 (精神)

b. 利用者で構成する「こむ1会」による施設の自主運営と自主的コミュニティの環境を提供。

- * こむ1会運営委員会 ・ 毎月1回
- * 交流小委員会 ・ こむ1フェスティバル (交流会) 5/27(日)
・ 宝塚福祉コミュニティプラザ内のイベントへの参加、交流
- * 維持活用小委員会 ・ ロッカー倉庫の受付管理 毎年8月の更新受付
・ 大掃除大会・交流会 年末1回
・ 消防避難訓練 年2回
- * 広報小委員会 ・ 「こむ1会通信」の発行(年6回)
・ ホームページの更新及び管理
- * その他 (共催) ・ 障害者週間記念事業 (12月9日)
・ 防災キャンプ (10月20-21日)

- c. 福祉活動に携わっている団体に対して、授産品等の販売できる場所を無償で提供。
 - * ふらっとプラザ（1F事務所のカウンター） 受付窓口・・・こむ1会
 - * 提供先：作業所等11団体
- d. 障害者の就労支援活動をする場として、駐車場の受付カウンターを提供。
 - * 提供先：NPO法人こむの事業所
- e. 宝塚市社会福祉協議会ボランティア活動センターに対して、事務スペースを無償で提供。
- f. 3階のフリースペースをこむ1会の承認の基に一般の団体に提供した。
 - * 承認の基準・・・ボランティアに貢献する内容である事。こむ1会にて審査
 - * 件数・・・・・・2件 2日間
- g. 1階の活動スペースを、市民活動の啓発のために一般市民の人たちに開放。

(2) ぷらざこむ2

- a. ぷらざこむ2 スポーツ広場及び1階（多目的室・防音室）
 - * 障害者のグループに対して、スポーツ及び文化芸術等の活動場所を無償で提供。

表3) 障害者グループによる利用状況の推移（利用回数、利用登録グループ数）

	スポーツ広場	多目的室	防音室	全体（合計）	利用登録グループ数
2018年度	46回	124回	30回	200回	11グループ
2017年度	52回	124回	28回	204回	12グループ
2016年度	57回	131回	11回	199回	12グループ
2015年度	134回	212回	128回	474回	13グループ
2014年度	134回	234回	137回	505回	13グループ
2013年度	146回	206回	142回	494回	14グループ
2012年度	157回	210回	123回	490回	11グループ
2011年度	196回	200回	120回	516回	11グループ
2010年度	233回	226回	104回	563回	9グループ

1日を3区分に分け、1区分の利用ごとに利用1回とする。（各区分は、9～13時、13～17時、17～21時）

* 利用者で構成する「ぷらざこむ2運営委員会」による施設の自主運営

- ▶ ぷらざこむ2利用者運営委員会 毎月1回
- ▶ ぷらざこむ2交流会 5月13日(日)
- ▶ 夕暮れコンサート 9月1日(土)

b. ぷらざこむ2 2階

社会福祉法人さざんか福祉会に対し、知的障害者の作業所「宝塚めふプラザ」として提供

- * さおり織り、スタンドグラス、組み紐の製作、屋外の清掃作業を行なっている。
- * 障害者：23名、職員数：9名、アルバイト：3名

c. ぷらざこむ2 1階の北倉庫

* (社福)さざんか福祉会に対し、北倉庫を強度行動障害がある利用者の作業場として提供。

(3) こむの事業所

こむの事業所の建物及び土地を、（特非）こむの事業所事へ障害者の就労を目的として提供した。

a. 障害者スタッフ等の在籍、退職と一般就労

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
障害者スタッフ	4	14	15	15	19	18	22	19	22
退職者			3		4		3	5	2
一般就労							2	2	1
その他支援			2	3	3	5	6	4	4
正規・常勤職員	1	3	3	4	6	4	4	7	6
パート(常勤換算)	2	2	6.86	8.5	6.1	7.8	8	13.3	10.3

b. 事業収支の推移

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
収入	9,062	54,774	75,999	74,651	88,598	93,025	88,214	93,058	110,526
支出	14,155	52,129	63,917	73,500	85,592	90,388	90,388	97,685	112,153
収支	-5,092	2,644	12,082	1,151	3,006	1,844	-2,446	-4,626	-1,627

c. 就労支援事業収入の推移

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
レストラン・配食	2,963	4,881	6,852	9,273	12,087	13,049	17,144	15,450	21,777
給食	4,004	10,606	13,802	13,732	13,357	13,33	13,526	13,288	11,816
市場	1,200	4,401	6,175	8,338	8,938	8,374	8,256	6,291	16,301
パソコン事業				2,409	3,622	4,864	3,050	3,068	1,700
清掃	1,285	7,887	8,065	6,987	10,668	11,902	10,656	12,183	11,202
駐車場		6,663	7,033	7,695	7,763	8,068	7,345	7,003	6,816
事業収入計	5,289	29,319	38,182	43,850	53,021	59,189	56,000	60,942	69,612

d. こむの修理屋さん

技術者の退職に伴い「こむの修理屋さん」は廃業する。

e. 住居支援施設

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
利用延べ人数			123	23	54	314	131	552	524
利用件数			4	5	9	4	9	14	5

f. 1階の事務所を、(特非)宝塚成年後見センターに対し、無償提供した。

g. 2階の事務所を、社会福祉法人さざんか福祉会に対し、障害者就労・生活支援センター「あとむ」として無償提供した。

(4) 宝塚福祉コミュニティプラザ内の各駐車場

a. フレミラ駐車場、ぷらざこむ1駐車場を、障害者就労のため(特非)こむの事業所へ管理を委託した

b. (特非)こむの事業所の障害者スタッフが受付業務を行った。(駐車場利用料金は全額障害者の給与)

(5) その他

宝塚福祉コミュニティプラザ内の作業を、以下の障害者団体へ委託した。

- * 駐輪場等の草刈り・芝刈り → 小規模作業所 和み
- * トイレの清掃 → 小規模作業所 和み
- * 玄関・階段・3階フリールーム等の清掃 → 社会福祉法人 さざんか福祉会
- * 1階ガラスの清掃 → 社会福祉法人 さざんか福祉会

2. 一般市民に対して活動場所の提供

(1) ぷらざこむ1の1階

- * 福祉やボランティアの啓発のため、一般市民に対してぷらざこむ1の1階を開放する。

(2) ガーデニング広場

- * 一般市民のために、ぷらざこむ1の開館時間に合わせて開放した。
- * 造園や花壇、花づくり等をボランティアグループが行った。

(3) フレミラ宝塚の敷地

フレミラ宝塚の敷地を宝塚市に無償提供し、以下の施設として使用された。

- * 宝塚市立老人福祉センター
- * 宝塚市立大型児童センター
- * 宝塚市子ども家庭支援センター
- * 宝塚市ファミリーサポートセンター
- * 宝塚市子どもの権利サポート委員会

3. あるがまま交流活動センター「あるでこむ」の建設

(1) みんなでつくるプロジェクトの会合

- a. 作業部会 11回
- b. 設計部会 12回
- c. スポーツ部会 6回
- d. 文化交流部会 11回
- e. 店舗作業所部会 6回
- f. 経営部会 4回
- g. 視察・見学・ヒアリング6回

グッジョブセンター、 障害者スポーツ交流館、 青葉仁会ハーブクラブ、
箕面Com café、 堺市役所森のキッチン、 伊丹スポーツセンター

(2) あるがまま交流活動センター「あるでこむ」の見直し（みんプロにて）

- a. スポーツ・文化活動中心から、シェアリングの「あるでこむ」に比重を移す。

- * スポーツ・文化事業である教室はせず、貸し館のみとする。
- * 体育館とボーリング場の案は取り下げる。
- * 障害者等のための団体等へテナントとして貸すスペースを増やす。
- * シェアリング ショップのエリアを検討する。

- b. シェアリングの目的

- * 「あるでこむ」に携わる人たちを増やし、
その人たちを介して、多くの人たちとつながる事ができる環境づくり
- * 喜びや悲しみをシェアし、共感、共有ができる環境づくり
- * チャレンジがしやすい環境づくり

(3) 経営担当者（みんプロにて）

- a. 従来の考えとして、指導力のある「核となる経営者」を求めていたが、話し合った結果、「あるでこむ」としての経営者は、理念をしっかりとった人（みんプロの人）になるべきだ、とした。
- b. 以上の考えの基、経営担当者の一人を金子博子氏とする事を確認した。
- c. 一般社団法人を設立する予定であるが、設立発起人を志方龍氏とする事を確認した。

(4) あるでこむ建設準備室「しえあ〜キッチン」を開業

- a. 開業日： 2月20日(水)～
- b. 営業： 週3日(水)(木)(金)
- c. 目的：
 - ・「あるでこむ」の情報の発信と収集
 - ・「あるでこむ」の理念を体現する。
 - ・シェアキッチン事業の試験的な営業
- d. 「しえあ〜の会」を月に1回開催
- e. 役員スタッフ
 - * 代表 金子 博子
 - * 副代表 常勤スタッフ(調理担当) 西川ゆかり
 - * 副代表 村上 公一
 - * 常勤スタッフ(経理担当) 荒木 澄美
 - * 監事 志方 龍
 - * サポートスタッフの皆さん 9名